

会議録	
会議の名称	平成26年度第3回清須市地域公共交通会議
開催日時	平成27年3月20日（金） 午後2時から午後3時35分
開催場所	清須市役所本庁舎3階 大会議室
議題	1 開会 2 あいさつ 3 議事 [報告事項] (1) 清須市コミュニティバスの運行・利用状況について (2) 清須市レンタサイクル事業の実施状況について (3) ルート・ダイヤの検討状況について [協議事項] (1) 清須市地域公共交通網形成計画（案）について (2) あしがるバス利用促進について 4 その他 5 閉会
会議資料	会議次第、配席図、委員名簿 資料1 コミュニティバスの運行・利用状況概要 資料2-1 平成26年度レンタサイクル事業の実施状況 資料2-2 平成27年度レンタサイクル事業の実施予定 資料3 ルート・ダイヤの検討状況 資料4-1 清須市地域公共交通網形成計画（案） 資料4-2 清須市地域公共交通網形成計画（案）の概要 資料4-3 清須市地域公共交通網形成計画（案）の主な変更点 資料4-4 地域公共交通会議委員からの主な意見とその意見への対応案 資料5 春日五条川さくらまつりにおけるPRイベントについて
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	なし
出席委員	前田（繁）委員、小澤委員、谷野委員、平松委員、佐野委員、伊藤委員、加藤（榮）委員、宮崎委員、小河原委員（代理）、古橋委員（代理）、堀田委員、多田委員、河合委員、前田（秀）委員、葛谷委員
欠席委員	加藤（博）委員、山田委員、古田委員、近藤委員
出席者（市）	なし

出席者（会長が必要と認める者）	石田都市計画課長
事務局	（企画政策課） 河口企画政策課長、忠内副主幹、岡田係長、小出主査、鶴田主任
会議録署名委員	加藤（榮）委員、伊藤委員

1 開会

●岡田係長

定刻となりましたので、ただ今から、平成26年度第3回清須市地域公共交通会議を開会いたします。

私は、企画部企画政策課の岡田と申します。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、会議に先立ちまして、前田会長にごあいさつをいただきます。

2 あいさつ

●前田会長

今年度、第3回目の会議となりました。

皆様におかれましては、年度末でお忙しい中、会議にご出席賜りまして誠にありがとうございます。

また、日頃よりあしがるバスの運行にご理解とご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

本日は協議事項が2件ございます。当事業の進展のためにも色々なご意見、ご発言をよろしく願いいたしまして、簡単ではございますがごあいさつに代えさせていただきます。

●岡田係長

ありがとうございました。

続きまして、本日の会議の出席状況について報告いたします。

本日は、名古屋大学大学院准教授の加藤委員、住民代表の山田委員、尾張建設事務所維持管理課長の近藤委員、愛知県バス協会の古田委員、以上の4名がご欠席でございます。

また、愛知運輸支局の小河原委員におかれましては後藤様に、続いて、愛知県交通対策課の古橋委員におかれましては浅田様に、代理でご出席いただいておりますのでご報告いたします。

加えて、要綱に定めております第7条第4項に基づき、説明又は助言を求める者として、今回より本市建設部都市計画課の石田課長が出席しております。

それでは、これより議事に入りますが、ここで、議事運営につきましてお願いを申し上げます。

会議での発言方法について、会議で発言していただく際には、必ず、

挙手をお願いいたします。会長の指名を受けた後、係の者がマイクをお持ちいたしますので、その際、ご自身のお名前を仰っていただき、ご発言していただきますよう、よろしくをお願いいたします。

それでは、この後の議事進行は会長の方でお願いいたします。

3 議事

●前田会長

それでは、これからは私が会議の取り回しをさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

始めに、会議録署名委員を指名します。本日の会議録署名委員は、座席順に伊藤委員と加藤榮子委員にお願いします。

議事に入りますが、本日は報告事項が3件、議事が2件となっております。

それでは、報告事項（1）の「清須市コミュニティバスの運行・利用状況について」及び（2）「清須市レンタサイクル事業の実施状況について」事務局から説明をお願いします。

[報告事項（1）・（2）について事務局から説明]

●前田会長

ただ今の事務局からの報告に関して、各委員さんからご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

●佐野委員

佐野でございます。

資料2-2「平成27年度レンタサイクル事業の実施予定」についてです。

サイクルマップを利用される方の多くは観光目的だと思います。

サイクルマップやポスターに、市図書館・美術館及び県清洲貝殻山貝塚資料館等で行われるイベントについて、年間を通して記載はできないでしょうか。例えば、犬山城のチラシには同時期に開催されている色々なイベントのチラシが入っていました。そのように、清須市でも観光協会等の観光マップと一体化して、市全体の観光名所が分かるようなサイクルマップにできないでしょうか。

もう一点、市内には観光案内板が少ないと思います。モデルコースの追加に加えて、観光案内板の整備なども行っていただきたいです。例えば、コンビニ等と連携して案内を行ってはいかがでしょうか。

●岡田係長

企画政策課の岡田です。

市内で同時期に開催されているイベントの紹介については、関係するチラシをレンタサイクルの受付場所において配架しております。

また、県清洲貝殻山貝塚資料館等の施設案内についても、同様にチラシを配架しております。

レンタサイクルと他イベントとの一体化型ポスターについては関係課との調整が必要ですので、検討させていただきたいと思います。

観光案内板の設置については、市内鉄道駅や公共施設において、水辺の散策路看板という形で紹介を行っております。道路上に分かりやすい形で設置するというのであれば、地域の方の協力も必要ですので、しばらくお時間をいただきたいと思います。

コンビニとの協力についても、他の自治体の事例を研究しながら検討していきたいと思います。

●小澤委員

小澤です。

資料２－２「平成２７年度レンタサイクル事業の実施予定」のサイクルマップについて、施設間の距離や所要時間についても記載した方がよいのではないのでしょうか。

●岡田係長

距離や所要時間については、サイクルマップの裏側に印刷予定です。また、写真や施設説明についても記載しています。

●前田会長

ありがとうございます。他によろしいでしょうか。

他にご質問も無いようですので、報告事項（１）（２）に関しましては、これで終了いたします。

続きまして、報告事項（３）「ルート・ダイヤの検討状況について」の説明を事務局からお願いいたします。

[報告事項（３）について事務局から説明]

●前田会長

ただ今の事務局からの報告に関しまして、各委員さんからご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

[特になし]

●前田会長

ご質問も無いようですので、報告事項（３）に関しましては、これで終了いたします。

続きまして、協議事項（１）「清須市地域公共交通網形成計画（案）について」ですが、本日の欠席者の報告でも申しました通り、当計画のオブザーバーであります加藤副会長が欠席されております。

しかし、本日の会議進行に影響の無いよう、事務局が事前に加藤副会長からご意見をいただいておりますので、そのご意見についても併せて報告いたします。

では、事務局から説明をお願いいたします。

〔協議事項（１）について事務局から説明〕

●前田会長

ただ今の事務局からの報告に関しまして、各委員さんからご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

●伊藤委員

伊藤です。

字句の問題ですが、資料４－２にありました施策の５本柱の④について、「春日町」でなく「春日地区」ではないでしょうか。

また、資料４－１の１０３ページと１０６ページにも同じく「春日町」と記載があります。修正した方がよいのではないのでしょうか。

●小出主査

こちらにつきましては、地域公共交通戦略の施策の５本柱となっており、地域公共交通戦略策定時は、春日町が合併前でしたので「春日町」と記載されております。

１０３ページ、１０６ページについても同様となります。

●佐野委員

地域公共交通網形成計画案の目標⑦には、「歩道・自転車通行路の整備」が掲げられています。

本日は、都市計画課長が出席されておりますので、今後、歩道の段差解消等については市としてどのようにお考えなのか、伺いたいと思います。

●石田都市計画課長

今回の計画の中に、歩道・自転車通行路の整備があります。

この中で、自転車を自動車交通から分離する自転車道の整備については、新たに道路用地が必要になるなど、現実的には大変難しい状況です。

ある資料を見ていましたが、自動車交通から構造的に分離された自転車の通行空間の総延長のうち、９１．７％は「自転車歩行者道」、いわゆる自歩道と記載されています。

この自歩道は、道路構造令によると「専ら自転車及び歩行者の通行の用に供するために、縁石又はさくその他これに類する工作物により区画して設けられる道路の部分」を指します。端的には「自転車の交通を前提とした幅の広い歩道」と解釈いただければよいかと思えます。

実は、この自転車と歩行者が道路空間をこのように共有する形態は、日本独自のものです。

この自歩道は、原則３メートル以上の幅員が必要になっており、１９９３年までは「２メートル以上」とされていました。このため、現在、３メートル未満の自歩道については、その指定を見直すよう警察庁より都道府県警察に通達が出されています。意識して市内を見ていただくと、比較的幅の広い歩道には、歩行者と自転車の絵が入った青くて丸い道路標識が設置されています。

しかし、自歩道の整備にも3メートル以上の歩道が必要になることから、両側の歩道整備だけでも合計6メートル以上の幅員が必要となります。

このような道路は、本市でいうと都市計画道路しかありません。本市の方向性として、自歩道については、これから整備する都市計画道路に合わせて取り組んでいくこととしており、その他の道路、いわゆる生活道路については、安全に歩行者・自転車が通行できるよう、例えば舗装のひび割れがない道路、或いは段差のない道路づくりを進めていくことが必要と考えています。

そこで、まず都市計画道路ですが、全35路線で総延長は52.15kmになります。このうち自動車専用道路である高速道路8.1kmを除くと44.05kmとなり、整備率は約63%、全体で約70%弱となります。

この都市計画道路の大半は昭和30年代に都市計画決定されており、今もなお整備を進めている状況です。これは、用地買収等で莫大な事業費が必要となるためです。

生活道路については、建設部土木課所管になりますが、道路のひび割れや段差解消などの補修については、現業職員などによる点検や市民からのご連絡などに基づき、順次実施している状況です。

これらの補修については、年間500箇所から多い年で700箇所にのぼります。

本市においては、平成23年6月より現業職員3名を採用しており、現在は比較的迅速に対応できていると考えています。

しかし、この生活道路については、平成24年の笹子トンネルの天井版落下事故を受けて、更に安全に対する考え方が強まりました。

こうした背景を基に、国では新たに生活道路の安全対策が制度化されました。現在、市では、その制度に則り、道路の舗装及び道路に附属する標識や照明などの道路ストックの総点検を実施し、これまで以上に生活道路に対する安全確保に努めています。

本市では、生活道路のうち特に交通量が多い路線については、基本的に5年に1回のサイクルで点検を実施しており、平成26年度は、1級市道約18kmの点検を実施しています。

平成27年度は、2級市道約25kmの点検並びに今年度点検した1級市道の点検結果に基づき、その維持補修工事を実施します。

ちなみに、市が管理する橋梁（全60橋・新川の仮橋を除く）については、既に点検を終えており、今年度は新川小橋の補修、平成27年度からは春日学校橋の修繕を予定しています。

●伊藤委員

県道についてですが、雨が降ると側溝の上にゴミが溜まって大変歩きづらいです。県に改良をお願いしていただきたいです。

●石田都市計画課長

ご意見ありがとうございます。

県道については基本的に県の管轄ですが、市民の方からもご意見をよ

くいただきますので、後程細かい内容について再度お話を伺い、土木課から県に対して、要請したいと思います。

●堀田委員

西枇杷島警察署の堀田と申します。

先ほど、自転車道の整備についてご質問がありましたが、清須市が大変自転車で通行し難い事は私どもも認識しております。管内の自転車事故についても非常に多い状況です。

そこで、本題とは違いますが交通情勢について少しお話をしたいと思います。死亡事故については県下で既に45人も発生しており、その内の約半数が高齢者の方です。あしがるバスについては、アンケートの結果、利用者の7割が60台以上の高齢者とありました。

従いまして、高齢者の免許の返納に関連して何かサービスを行えば事故も減り、利用促進にもなるのではないのでしょうか。

また、レンタサイクルのコースにあります美濃路街道は、車がすれ違うのがやっとの道幅です。そこを自転車のルートとして推奨するのはいかなものかと思いました。自転車のルートでしたら、例えば、「交通量の少ない五条川の堤防道路を土日限定で自転車専用道路としたい」等の相談をいただければ、公安委員会としても検討は可能かと思えます。

自転車事故を減らすためには、そうした規制も一つの案だと思っております。

もう一つ、今後は自転車運転の取り締まりも自動車並みに厳しく行っていきたいと考えております。それに関して、自転車運転で検挙された方については、安全講習を受けてもらうよう6月1日から道路交通法が改正されます。

3月から4月にかけては、新しい交通環境に慣れていない方も多いためか、業務上の事故が多発します。また、花見などが行われることから飲酒運転も多い時期です。注意していただきたいと思えます。

●前田会長

ありがとうございます。他によろしいでしょうか。

〔特になし〕

●前田会長

他にご質問も無いようです。ただ今事務局より説明のありました清須市地域公共交通網形成計画（案）につきましては、加藤副会長よりご指摘をいただきました部分の対応につきましては、会長並びに副会長に対応を一任していただき、それ以外の部分につきましては、清須市公共交通会議として承認をしてよろしいかお諮りしたいと思います。

〔異議なし〕

●前田会長

ありがとうございます。それでは、加藤副会長のご意見・ご指摘に関

する対応につきましては、会長及び副会長が事務局と最終調整をした上で、事務局において最終的な市の計画として、今月末を目標に策定・公表してまいります。

後日、策定・公表した段階で、事務局より委員の皆様に対して計画の最終版を送付したいと思います。よろしくお願いいたします。

協議事項（１）に関しましては、これで終了いたします。

続きまして、協議事項（２）「あしがるバスの利用促進について」の説明を事務局からお願いいたします。

〔協議事項（２）について事務局から説明〕

●前田会長

ただ今の事務局からの報告に関しまして、各委員さんからご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

●伊藤委員

利用促進イベントに関しては、我々委員も協力したいと思います。

●岡田係長

ご協力ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

●佐野委員

春日五条川さくらまつりにおいて、サクラルートのポンチョを展示することなのですが、当日のサクラルートは代替バスで運行するというのでしょうか。

●岡田係長

はい。当日は代替バスで運行いたします。

●宮崎委員

バスのPRイベントについては、チラシに大きく掲載してはいかがでしょうか。高齢者でも見えるように文字は大き目で掲載していただきたいです。

●小出主査

チラシ等については、次回以降なるべく高齢者の方にも見やすいよう大きな文字で記載するように関係機関と調整したいと思います。

●伊藤委員

地域公共交通会議設置要綱には、会議の中で議事録を作成して署名捺印するという記載はありません。その旨記載した方がいいのではないのでしょうか。

もう一つ、第４条の任期について、「再任を妨げない」とありますが、委員の任期は自動更新なのでしょうか。

また、「住民又は利用者の代表」の選出については、公募なのか否か

分かりづらいと思いますので記載が必要だと思います。

●岡田係長

一つ目の会議録の署名について、要綱に記載するか否かは、調整させていただきます。

二つ目の任期については、本人からの申し出がない限り、引き続き委員をお願いしております。意思の確認が必要ということであれば会長と相談し、委員の皆様を確認したいと思います。

住民代表については、各地区の代表者、各公共団体役員の方をお願いしております。

利用者の代表については公募で選出しております。

●加藤（榮）委員

加藤です。

都市計画課長にお聞きしたいことがあります。

現在、公有地の中で未利用地が多くありますので、温水プールを作っていただきたいと思います。

以前は、芳野公園の近くににしば温泉プールがありましたが、交通の便が悪く、宣伝もされていなかったため利用されていませんでした。カルチバ新川とアルコ清洲は自動車で移動する方には便利ですが、自動車に乗れない方にとっては大変不便です。

西枇杷島地区に温水プールを建設する計画はないのでしょうか。

●石田都市計画課長

現状、合併により多数公共施設がございますが、地域ごとに同じ施設があると効率が悪いいため、統廃合を行っております。それによって、にしばわじま温泉プールは廃止しました。

温水プールの建設について、都市計画課において協力できるのは目的地により早く到着できる道路整備ではないかと思っております。

新川の仮橋から枇杷島駅西口までが都市計画道路となっており、完成すればより早く施設まで到着できるかと思っております。そうした道路整備が推進できるよう頑張りたいと思っております。

●前田会長

他に質問も無いようですので、お諮りしたいと思います。本件に関しまして、ご承認いただいてもよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

●前田会長

ありがとうございます。それでは、協議事項（２）に関しましては、これで終了いたします。

以上で、本日予定されておりました議事は全て終了いたしました。

皆様には長時間、慎重にご審議を賜りまして、ありがとうございます。ありがとうございました。

最後に、確認のために本日の議事について、事務局から報告をお願いします。

●岡田係長

本日は、長時間に渡りご審議をいただきまして、ありがとうございました。

特に、地域公共交通網形成計画案につきましては、策定に向けて長期に渡り多くのご意見をいただき、それを反映する事ができました。

この計画案につきましては、本日ご欠席の加藤副会長に、今一度確認をいただいた上で、策定、公表の事務を進めてまいります。

確定版につきましては、後日皆様の元へお届けしたいと考えております。それと同時に、市ホームページ等で公表させていただきます。

また、4月4日土曜日は春日五条川まつりであしがるバスのPRを行います。当日は清須ウオークも予定されておりますので、お時間の許す限りご来場いただければと存じます。

事務局からは以上です。

●前田会長

ありがとうございました。

それでは、これもちまして、平成26年度第3回清須市地域公共交通会議を閉会いたします。

本日は、長時間に渡りご審議いただきありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

4 閉会（午後3時35分）

問い合わせ先	企画部 企画政策課 052-400-2911 内線1224
--------	----------------------------------

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

会 長 前 田 繁 一

署名委員 伊 藤 益 臣

署名委員 加 藤 榮 子